

川越八幡宮にジャンボ絵馬



2019.12.10 07:05 [地方埼玉](#)



川越市南通町の川越八幡宮で恒例になっている中高生が来年のえと「子（ね）」を描いた「日本一のジャンボ絵馬」の掛け替えと、お披露目の神事が行われた。手書きの絵馬では国内最大の大きさ（横5・4メートル、縦4・5メートル）という。

ジャンボ絵馬を制作したのは、埼玉平成高校（毛呂山町）文芸部と川越市立第1中学校（川越市）美術・文化総合部の生徒ら。蔵造りの街並みで知られる川越の空を見上げるネズミが描かれ、小さなネズミを大きく印象的にみせるため、下から見上げるような構図に工夫したという。周囲を遊ぶ個性豊かなネズミは1人1匹ずつ絵馬に描いジャンボ絵馬を奉納する生徒ら＝7日、川越八幡宮（飯嶋彩希撮影）